

## クイックスタートガイド

最終更新日: 2020/5/19

### RCCSフロントエンドサーバへのログイン方法 (SSH鍵(公開鍵、秘密鍵)の生成方法に問題が無いユーザ向け)

「[パスワードの設定と公開鍵の設置方法について](#)」のページの手順にしたがって公開鍵を登録して下さい。  
その後、RCCS より指定されたユーザIDと登録した鍵を使って [ccfep.ims.ac.jp](https://ccportal.ims.ac.jp) に SSH 接続してください。

### SSH鍵の作成とログイン方法

#### Windows環境

- ▶ [PuTTY版](#)
- ▶ [TeraTerm版](#)
- ▶ [MobaXterm版](#)

#### OpenSSH (Terminal.app (mac), Linux, Windows 10 PowerShell) 環境

鍵は `ssh-keygen` コマンドで作成できます。RCCS 推奨方式の一つである RSA 4096 ビットの鍵ならば `ssh-keygen -t rsa -b 4096` のようなコマンドで作成できます。さらに詳細な利用方法については `ssh-keygen` で検索してください。

パスフレーズの指定や作成した公開鍵の登録方法については「[パスワードの設定と公開鍵の設置方法について](#)」のページに情報がありません。  
その後、RCCS より指定されたユーザID(3文字のID)と登録した鍵を使って [ccfep.ims.ac.jp](https://ccportal.ims.ac.jp) に SSH 接続してください。(例: `ssh (ユーザ名)@ccfep.ims.ac.jp`)

### SCP, SFTPによるファイル転送

あらかじめSSH鍵を作成、登録し、SSH公開鍵認証でログインできるようにしておく必要があります。

#### Windows環境

- ▶ [WinSCP版](#)

#### Windows, mac, Linux 共通

- ▶ [FileZilla版](#)

#### その他

Terminal.app(mac) や Windows 10 PowerShell、Linux デスクトップ環境のターミナル上では `scp`, `sftp` コマンドが利用可能です。sshfs も利用できます。

### ジョブ投入ガイド

- ▶ [サンプルジョブの実行](#)
- ▶ [q16subコマンドによるGaussianジョブ投入方法](#)
  - ▶ [サンプルGaussianインプットファイル\(ch3cl.gjf\)](#)

### Tips

- ▶ [moduleによる環境設定](#)
- ▶ Python環境についてはAnacondaのページをご覧ください([Anaconda3](#))
  - ▶ GPU を使う Deep Learning 環境(Tensorflow+Keras, PyTorch)と、各環境について MNIST のサンプルを用意しています。
- ▶ [Gaussianの日本語版公式YouTubeチャンネル](#)
  - ▶ 日本語音声版のGaussian社公式チャンネルです。
  - ▶ [英語版の公式チャンネル](#)もあります。

| 添付  | サイズ       |
|---|-----------|
|  <a href="#">putty_key.pdf</a>      | 827.91 KB |
|  <a href="#">rccs_winscp.pdf</a>    | 957.21 KB |
|  <a href="#">rccs_filezilla.pdf</a> | 954.03 KB |
|  <a href="#">mobaxterm_key.pdf</a>  | 1.24 MB   |
|  <a href="#">ch3cl.gjf</a>          | 248 バイト   |